

國府在_リ越_ノ鬱_ノ郡

さて、いったいどこに…

今治市・今治市教育委員会・公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター 合同企画展

伊予国府を考える

— 今治平野の古代遺跡、その分析と国府発見への試み —



墨書土器「金」
(八町1号遺跡)



銅印「倉正私印」
(別名端谷1遺跡)



円面硯
(伊予国分尼寺遺跡)



石帯
(八町1号遺跡)



軒丸瓦(単弁八葉蓮華文)
(伊予国分寺跡)



軒丸瓦(単弁九葉蓮華文)
(伊予国分寺跡)



四国唯一の古代製鉄炉跡(高橋佐夜ノ谷II遺跡)

企画展

2017.9.30(土)～2018.2.12(月・祝)

休館日：月曜日(月曜日が休日の場合、翌平日)、年末年始(12/29～1/3)
※同じ内容の企画展示を2館巡回します。
※12/4～12/8は移動のため企画展はお休みさせていただきます。

会場	朝倉ふるさと美術古墳館 (2階展示室)	2017.9.30～2017.12.3	9:00～17:00
	村上水軍博物館 (2階企画展示室)	2017.12.9～2018.2.12	9:00～17:00

(村上水軍博物館：常設展示観覧は有料です。)

講演会 シンポジウム

2017.11.3(金・祝) 13:00～17:00

会場 今治市総合福祉センター (愛らんど今治)

- 講師 馬場 基 先生「国府は何をしていたところ？」(奈良文化財研究所主任研究員)
 大橋 泰夫 先生「各地の国府と伊予国府」(鳥根大学法文学部教授)
 首藤 久士 氏 「今治平野における古代遺跡の調査成果」(公財・愛媛県埋蔵文化財センター調査員)
 シンポジウムコーディネーター 前園 實知雄 氏 (公財・愛媛県埋蔵文化財センター理事長)

観覧
無料

平安時代中期に成立した辞書『和名類聚抄』。ここに「國府在越智郡」と記述されていることから、古代伊予国府は今治平野に存在したとされています。しかし、これまで古地名からの検討や、数多くの発掘調査・試掘調査を実施しながら、いまだその位置の確定にはいたっていません。かならずどこかに眠っている伊予国府跡。蓄積された古代今治の考古学的成果を集約・展示することによって現在の到達点を明らかにし、国府域解明の可能性を
